

保護者のみなさんへ

津波や地震で心にたいへんな経験をした子どもたちの心の衝撃は、周囲からは見えにくく、本人でさえ気付かず一人で抱えていることが少なくありません。周囲の人が気づいても、どうしてよいのかわからないこともあるでしょう。また、親しい人を亡くした子どもたちにはなおさらです。

こうした子どもたちには、遊びや会話を通して、時間をかけて自分自身の気持ちを解きほぐしていく癒し（グリーフケア）が必要です。「あそびのいえ」は、このグリーフケアの場です。

プログラムは、米国や日本の子どものグリーフケアに大きな影響を与えている米国ハワイ州のキッズ・ハート・トゥー・ハワイのシンシア・ホワイトさんの指導のもとに行う安全なものです。また、治療を目的とするカウンセリングとは異なるものです。

近年、近親者を亡くすなど、喪失を体験した大人へのグリーフケアは各地で始まっていますが、子どもへの取り組みは、まだ広まっていません。

私たちは、子どもたちが安心と希望を持って暮らすために、地域のみなさんと一緒に子どもたちの癒し（グリーフケア）に取り組んでいきたいと考えています。

- 「あそびのいえ」開催中、保護者のみなさんには、美味しいコーヒーなどを飲みながらの茶話会がありますので、ご参加ください。
- 子どもが安心して参加できるよう、茶話会に参加されない保護者のみなさんには、連絡が取れる状態で、付近でお待ちいただけますようお願いします。

キッズ・ハート・トゥー・ハワイ (Kids Hurt Too Hawaii)

「Kids Hurt Too」は「子どもの心も傷ついている」の意味。見過ごされてしまうことの多い死別や離婚、虐待などで身近な人と離ればなれになった子どものグリーフやトラウマのケア（癒し）を重視して実践するハワイ州ホノルル市が拠点のNPO。ハワイで実施する支援者養成プログラムには、各国から参加があり、グリーフケアの指導者を養成する取り組みを日本でも行っています。

お申し込み方法

参加希望の方の①名前(ふりがな、保護者名も)②〒・住所③電話番号④FAX⑤生年月日・学年を明記の上、EメールかFAXでお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団「東松島あそびのいえ」係
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
Tel:03-5540-7446 Fax:03-5565-1643
Email:childg@asahi-welfare.or.jp
http://www.asahi-welfare.or.jp/

地図 小野市民センター（東松島市小野新欠下36）



FAXでお申し込みの際は、下記にご記入のうえ、送信してください。

ふりがな 名前	生年月日	学年	ふりがな 保護者名
	20 年 月 日		
〒・住所		当日に連絡のつく電話番号・FAX	
〒	TEL	FAX	